２０１６年１２月２７日

各　　位

（一社）日本工作機械工業会

2016年　12月次「工作機械短期受注観測調査」集計結果について

拝啓　益々ご清祥のこととお慶び申し上げます。
　このたび、2016年12月次「工作機械短期受注観測調査」がまとまりましたので、以下の通りご報告します。なお、公表日は12月27日(火)15時となっております。
　尚、この「工作機械短期受注観測調査」の実施は今回を限りに、最後となりますことを申し添えます。

敬　具

1.業況に関する判断(DI)

(a)会社全体の業況	
足　元	翌　月
7.0	5.6

(b)工作機械事業の業況	
足　元	翌　月
−2.8	1.4

ＤＩ＝［第一選択肢「良い」の回答数割合（％）］－［第三選択肢「悪い」の回答数割合（％）］、第二選択肢は「さほど良くない」
足元＝調査該当月、翌月＝次月

2.工作機械受注の先行き予測に関する判断(DI)

(c)受注総額の水準	
足　元	翌　月
−5.6	−2.8

(d)受注内需の水準	
足　元	翌　月
0.0	−2.8

(e)受注外需の水準	
足　元	翌　月
−5.8	−4.3

3.受注内需業種別の水準(DI)

(f)一般機械向けの受注水準
翌　月
−7.0

(g)自動車向けの受注水準
翌　月
0.0

(h)電気・精密向けの受注水準
翌　月
−12.9

4.受注外需地域別の水準(DI)

(i)アジア向けの受注水準
翌　月
−1.4

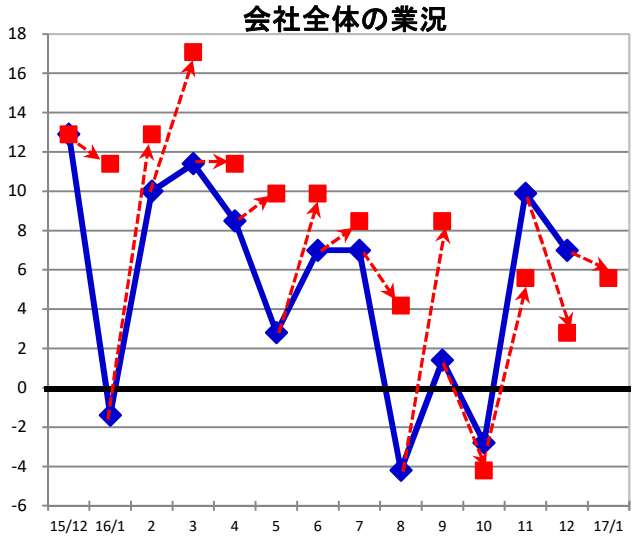
(j)欧州向けの受注水準
翌　月
−11.7

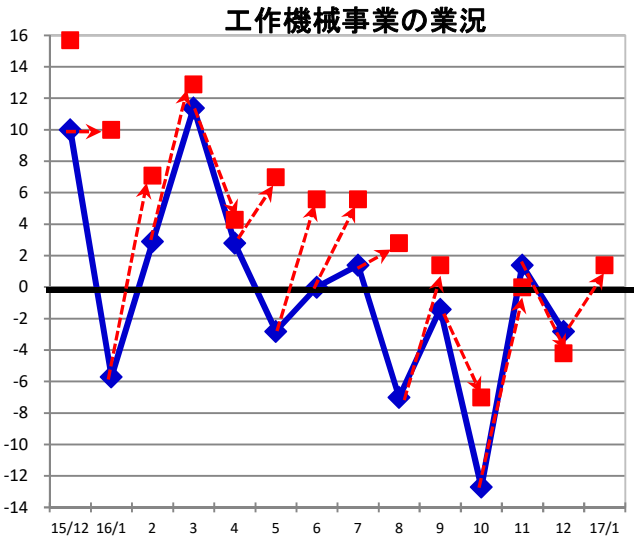
(k)北米向けの受注水準
翌　月
−9.5

ＤＩ＝［第一選択肢「増加」の回答数割合（％）］－［第三選択肢「減少」の回答数割合（％）］、第二選択肢は「横ばい」

※　お問い合わせ先　：（一社）日本工作機械工業会　調査企画部
Tel　０３－３４３４－３９６１

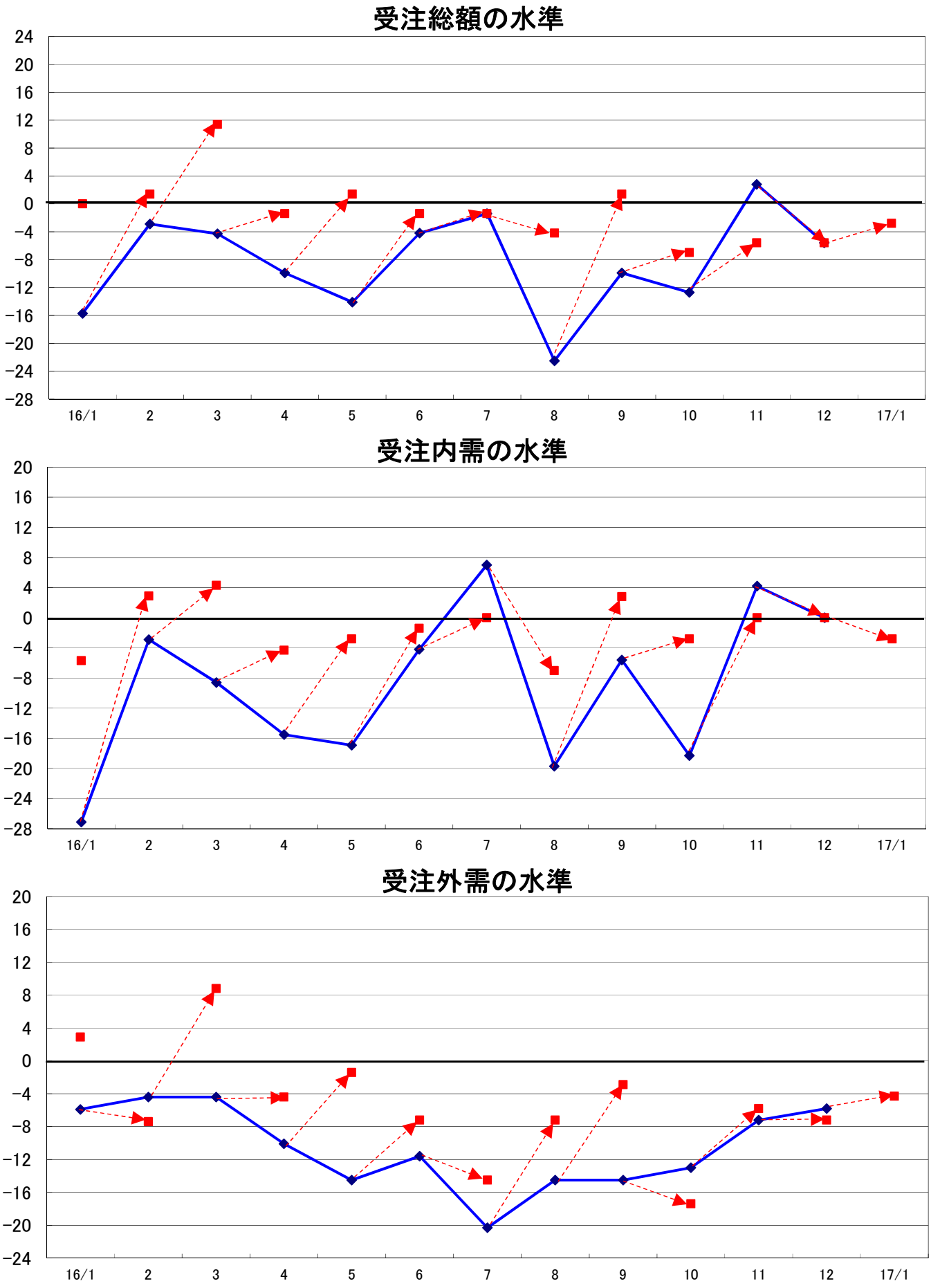
【業況と工作機械受注額のDI月次推移】 青(実線)＝当月DI、赤(点線)＝翌月DI





５．工作機械「短期受注観測調査」推移とポジショングラフ

受注総額、内外需のＤＩ　推移　　青（実線・◆）＝当月ＤＩ、赤（■）＝翌月ＤＩ

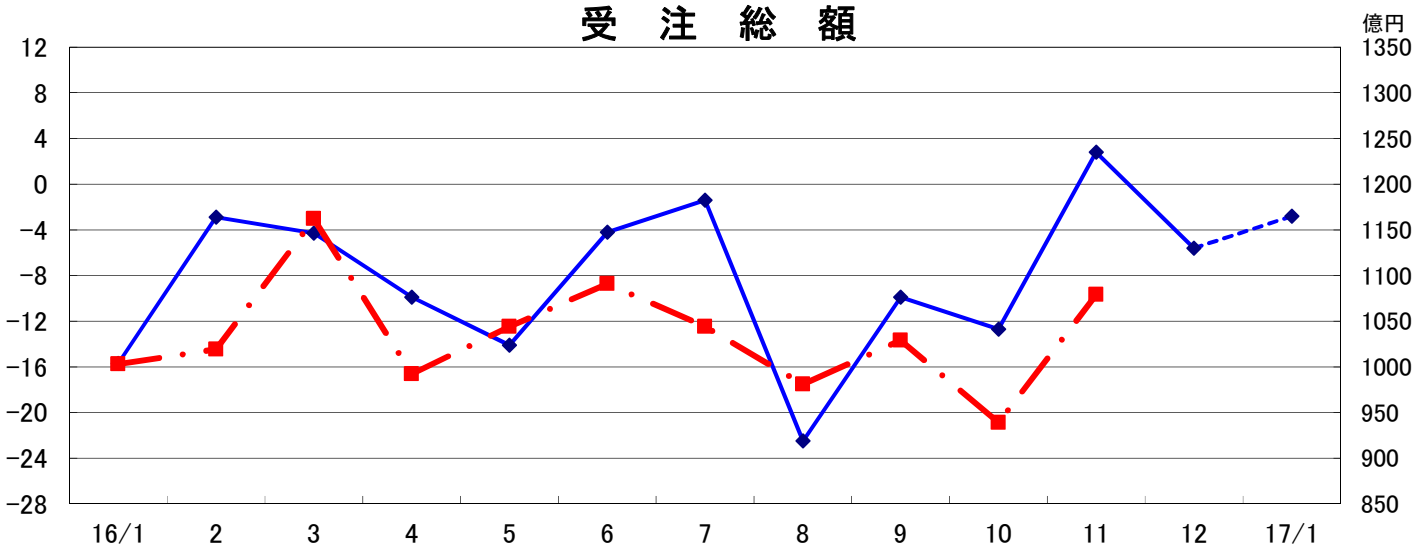


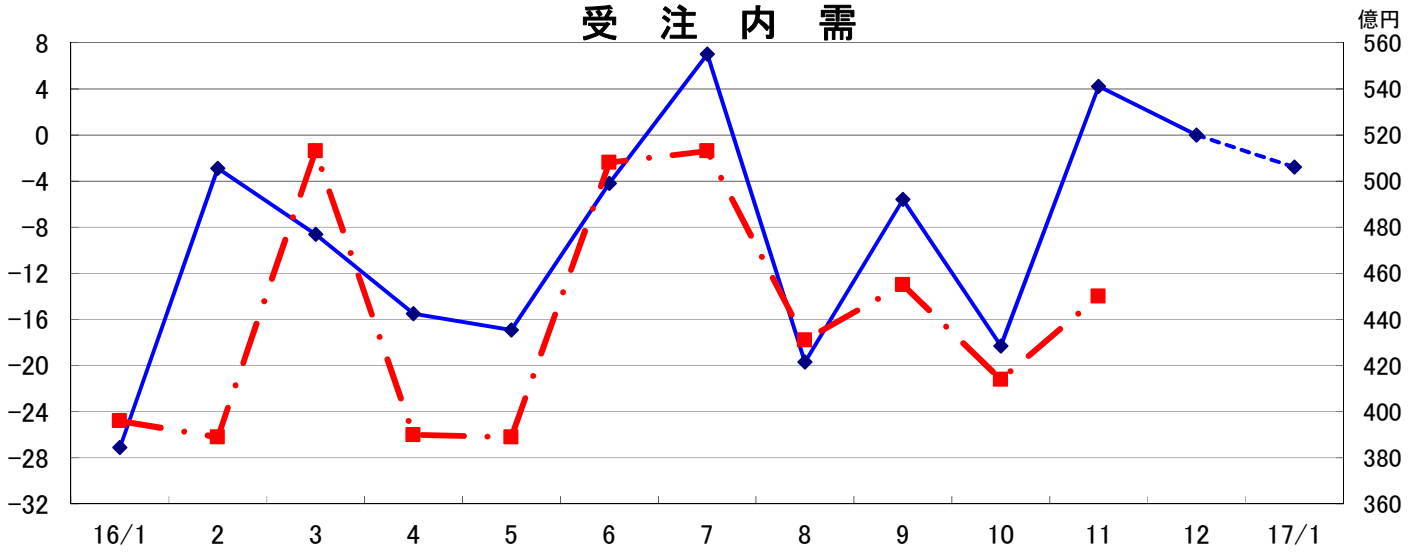
６－１．受注総額、内外需のＤＩ（左目盛り）と受注額（右目盛り）の推移　比較グラフ

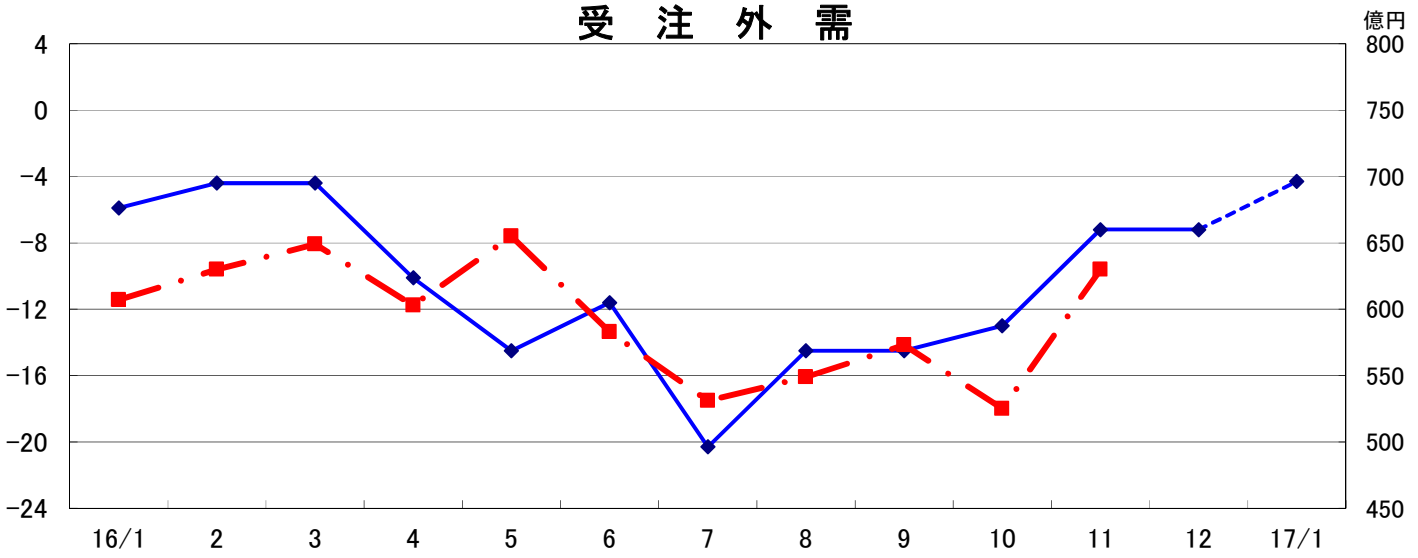
青（実線）＝当月・翌月ＤＩ、赤（点線）＝受注額

短観ＤＩと受注の関係

受注実績値に対して、短観DI値を重ねて見ると、必ずしも一致はしていないが、
概ねその方向感は現れていると言える。

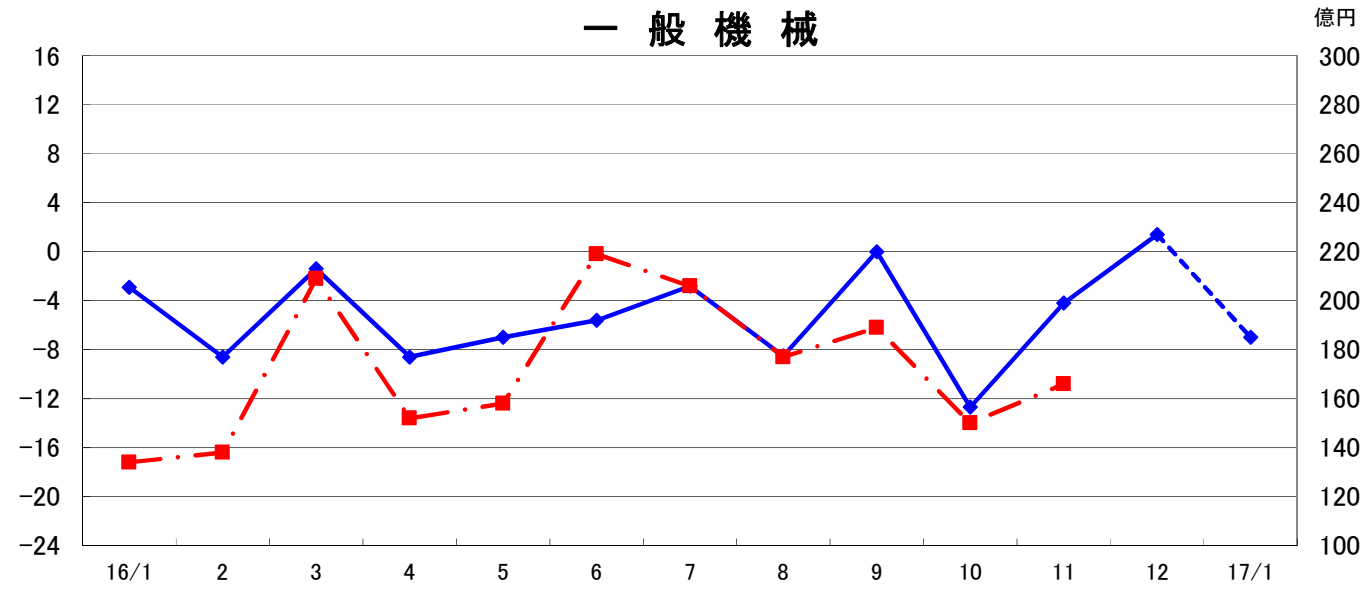


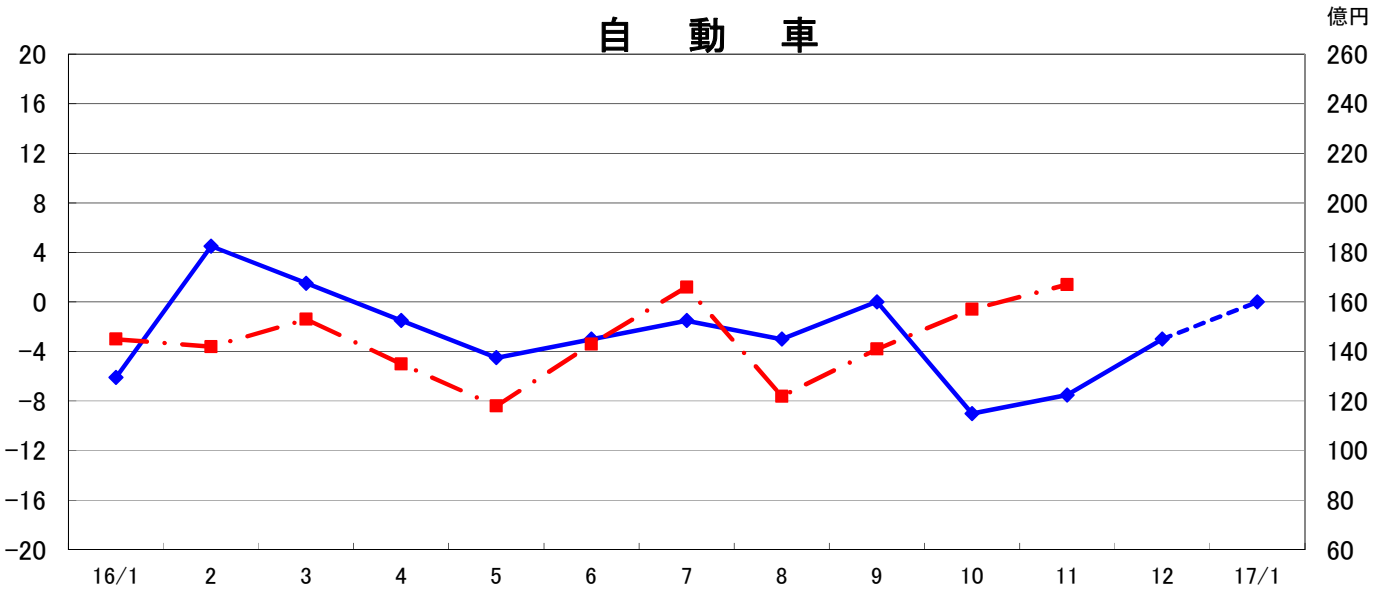


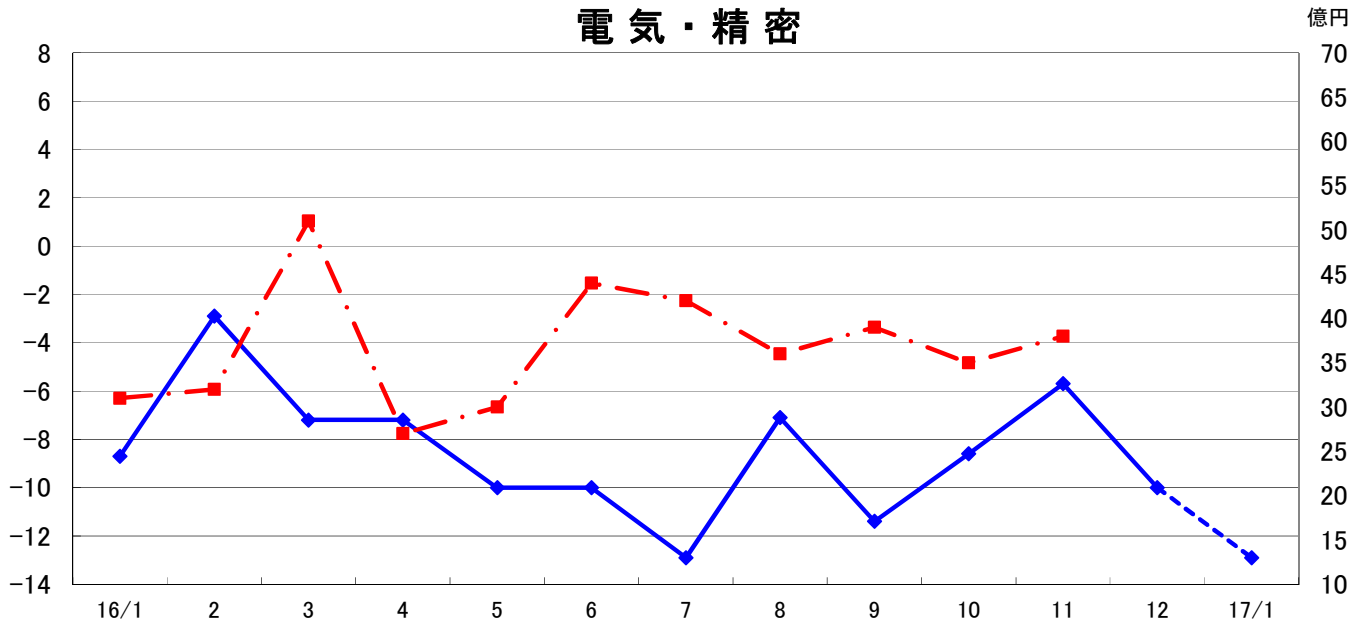


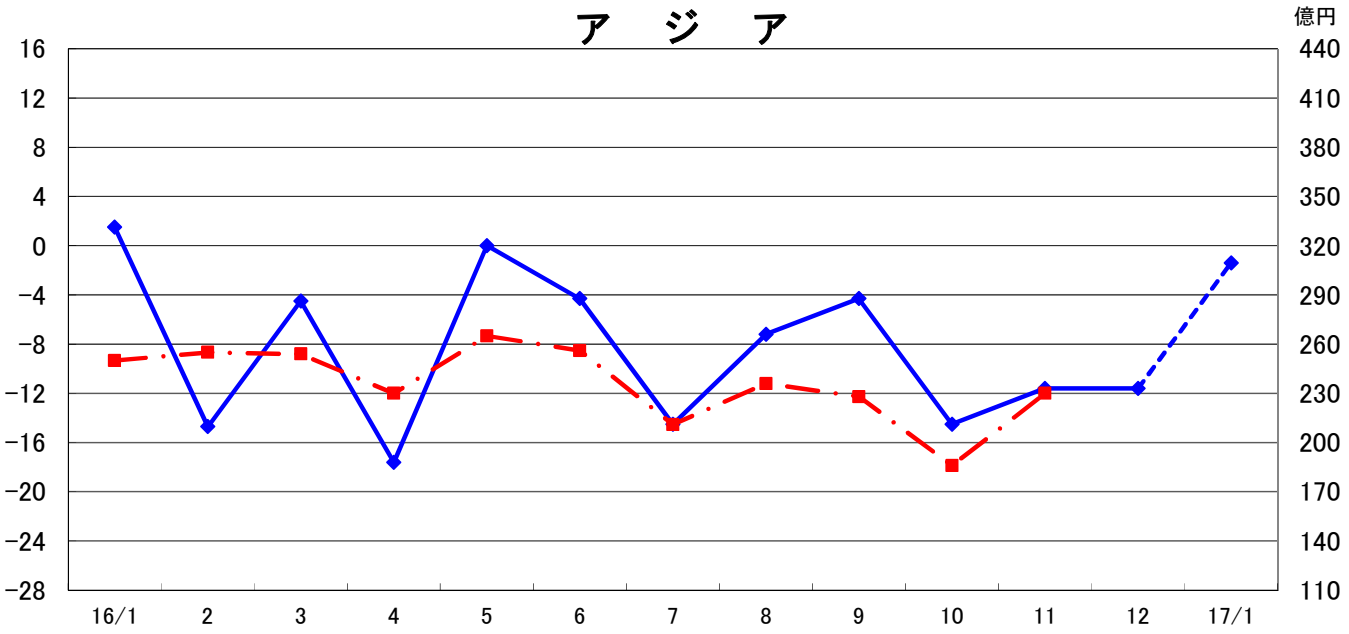
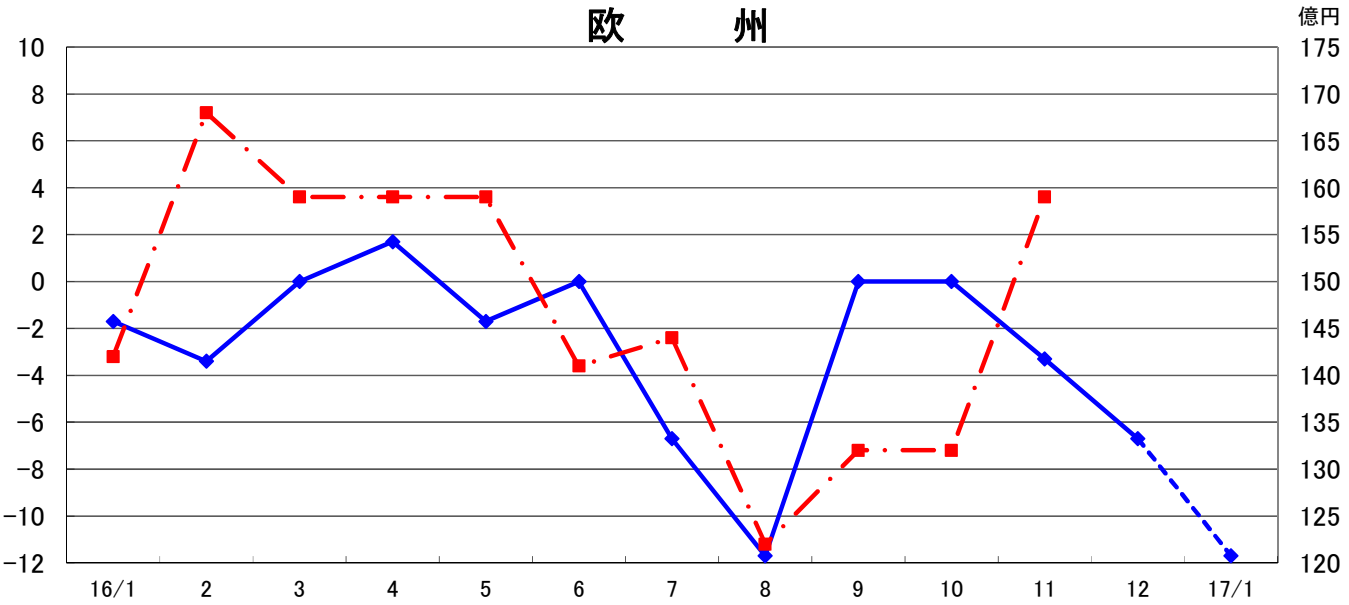
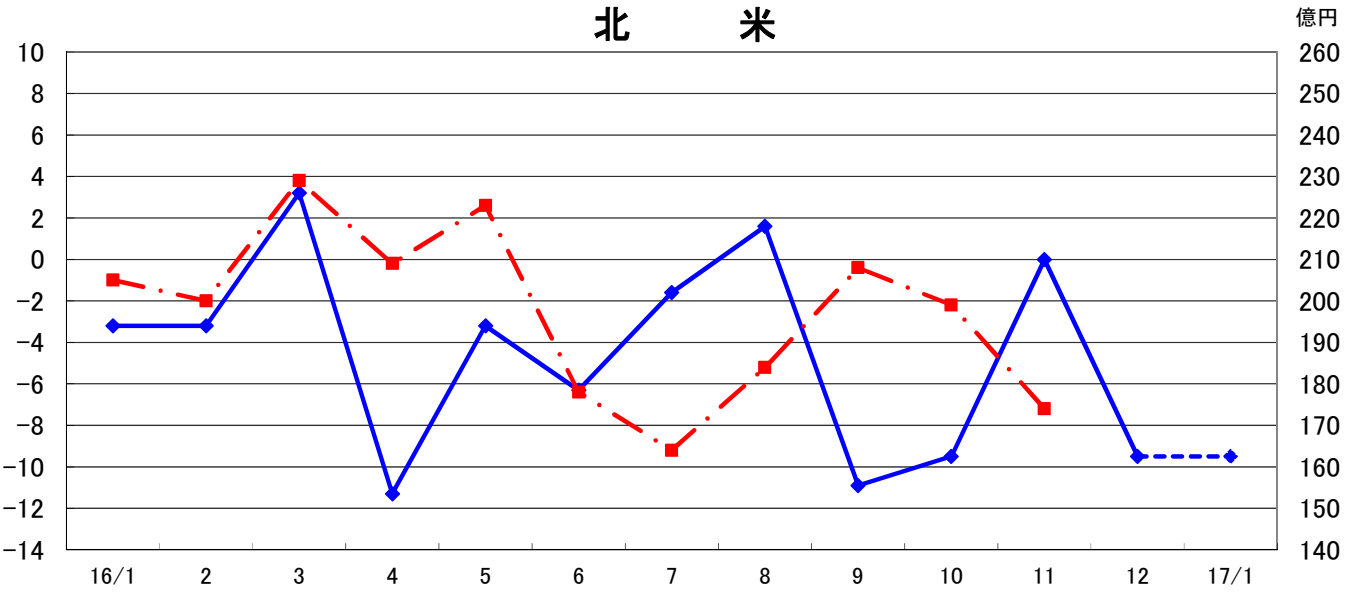
６－２．内需業種別の翌月ＤＩ　推移と受注の関係

青（実線）＝当月・翌月DI、　赤（点線）＝当該業種の受注額







６－３．外需地域別の翌月ＤＩ　推移と受注の関係

青（実線）＝当月・翌月DI、　赤（点線）＝当該地域の受注額